



「通いの場」で専門職が活躍!

出雲リハケアネット主催 専門職派遣事業説明会開く



出雲リハケアネットは9月6日(木)出雲市民リハビリテーション病院にて出雲市から受託した「地域リハビリテーション活動支援事業」における専門職派遣の説明会を開催しました。今後、専門職派遣を予定している事業所から20名の専門職の参加がありました。

出雲市が行う「地域リハビリテーション事業支援事業」とは「介護予防」「健康づくり」のため集会所などの場所で地域住民が運営する「地域住民の集う場」(通いの場)を拠点にした介護予防・日常生活支援総合事業です。今回、リハケアネットはその「通いの場」で専門職が行う講話や指導のパッケージ化したプログラムを作成し参加者に説明しました。パッケージは理学療法士版、作業療法士版、言語聴覚士版の職種別です。さらに「通いの場」のニーズに合わせてAコース(2回派遣:体力測定+体操指導)Bコース(2回派遣:講話+体操指導)Cコース(1回派遣:講話のみ)を用意しました。

プログラム説明後は質疑応答の時間を設けました。実際に運営するにあたっての不安や手続きについての疑義が出されました。リハケアネットの三島事務局長は「作成したプログラムはこれから現場で使いながらどんどん進化させていきたい」と参加者へ期待を述べました。

